愛と創造

山形市立第十中学校
学校だより５月号
2026.5.22

集団力の向上　居場所づくり　絆づくり　　自治力の育成

□５月１日　生徒会総会



去る５月１日に令和８年度の生徒会総会を行いました。この総会に向けて、生徒会役員の皆さんは春休み中から準備を行うとともに、各学級では議案書をもとに話し合いを重ねながら臨みました。

生徒会スローガンとして、「虹」を掲げ、「個性」をキーワードに、「すすむ：自分のために」「てらす：十中のために」「いろどる：社会のために」を柱として、生徒会活動全体のレベルを上げて行くことをねらっています。

事前に学級討議等により寄せられたたくさんの質問・意見等から、当日は、事前に指定された生徒の皆さんが発表する方式で行いました。質問や意見を発表する生徒の皆さんはもちろんのこと、答弁する生徒会役員の皆さんの振る舞いは素晴らしかったです。また、総会中には、参加者とともに考える場面が多くありました。



全校生徒 604 名で思いを一つにする生徒会総会となりました。

□５月 12 日～14 日　３年修学旅行　東京方面





３日間すがすがしい天候に恵まれ、修学旅行を行いました。１日目は、テーマ班別研修とホテルでのホスピタリティ研修、２日目は班別研修とディズニーシー研修、３日目はクラス別研修と、３日間盛りだくさんの研修を実施しました。

一日目のテーマ別修研修では、「歴史」「スポーツ」などのテーマに沿って、浅草や国立競技場などを班ごと見学し宿泊するホテルやってきました。また、午後７時からはホスピタリティ研修として、ディズニーランドなどを運営するオリエンタルランドの方から、裏方としての仕事をお聞きしました。

二日目は、班別研修で上野やお台場、横浜などを見学し、午後から開園 25 周年を迎えたディズニーシーで研修しました。



三日目のクラス別研修では、レインボーブリッジを歩いてわたる体験や江戸切子の制作体験などを行いました。

三日間を通して、楽しさの中、班で、学級で、学年でまとまって楽しいものにしようとする雰囲気が高まっていくのが感じられ、個人も集団も大きく成長した修学旅行となりました。

□2年　5月13日　仙台研修　14日　職業人講話




2年生は、日帰りで仙台研修（校外研修）を行いました。当日は、貸し切りバスで仙台の地下鉄川内駅付近（東北大学地内）に移動し、そこから5時間あまりの仙台班別研修を行いました。事前に決めた班ごとの計画に従い、鉄道や地下鉄、バスを乗り継いで研修を行いました。

仙台城址、大崎八幡宮、戦災復興記念館、仙台科学館、仙台うみの森水族館など、昼食を含め5時間の持ち時間を十二分に楽しんだ研修となりました。

14日は、「やまがた　GOOD　JOB　magazine 2026」を発行している株式会社青陵社様のご尽力により、山形県内の企業6社の担当者の皆様にご来校いただき職業人講話を行いました。生徒の皆さんは、将来の職業を考えるにあたって、大きな刺激を受けたようでした。



□5月13日～14日　1年宿泊学習




1年生は、山形市少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。

一日目は、「原始の火起こし」と「炊飯活動（カレー）」の活動を行い、「原始の火起こし」の途中に雨に打たれましたが、なんとかやり遂げました。二日目は、「奉仕活動」と「ミッションスタンプラリー」「全員合唱」を行いました。

宿泊学習のスローガンは「発見～真発見、親発見、心発見～」。お互いに助け合い、声をかけ合いながら取り組んでいる生徒の皆さんの姿から、最終日には、個人の成長とともに集団のまとまりが見られた宿泊学習となりました。

□5月18日　JRC登録加盟式



去る5月18日に、JRC加盟登録式を行いました。この式は、毎年行っているもので、全校生徒でJRCの精神を新たにするものです。

当日は、日本赤十字社山形支部から斎藤隆史様にお越しいただき、青年赤十字や赤十字に関わるお話しをしていただきました。

本校のボランティア活動は、JRC委員会が中心となって行っています。今後も地域に貢献する人づくりの一つとして、ボランティア活動を推進していきます。



□4月24日　授業参観　全体会　学年保護者会　学級懇談会



去る4月24日は、年度初めの授業参観等を行い、多くの保護者の皆様に参観いただきました。

全体会では、本校の状況を見ていただきながら、今年度にあたって、方針等をお話ししました。また、今年度から始まる部活動の地域展開についてご説明しました。今年度も、集団の力を利用しながら、生徒一人ひとりが大きく伸長するよう教職員一同尽力していきます。今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。